

# 特集 進む災害復旧工事



江刈寺田地区の押田内川  
河川災害復旧工事現場  
災害は川の流れを変えてしまいました。



上記写真の現場です

## 農地の現況は、 無事田植え実施

元町川河川改修予定地区を除き概ねの地区では町単独事業の導入で農地からの土砂撤去を終え、町や地元住民の協力で頭首工や水路の整備を終えて田植え作業が終わり、議会でもほっとしたところですが、しかし、町内いたる所で橋が流され未だ不便を強いられています。一日も早い復旧を待ち望むものです。

## 政務調査会で現地調査へ

18年10月6日から8日に降り続いた記録的な大雨は町内各地に大きな被害をもたらしました。議会では、被災状況を確認し、11月に臨時議会で対応策を協議し、町単独事業での35万円を限度とする農地災害復旧対策を決定しました。これにより土砂撤去や町民の協働で水路等の泥上げも終えて無事田植え、デントコーンの播種作業が終わりました。また、町では災害復旧事業に114カ所を申請し早期復旧に努めて参りました。議会では、町と共に国・県に要望活動を行い、予算確保や防災対策に不可欠な情報通信機器等の整備計画にも力を入れて参りました。議会では、5月31日、6月1日の2日間、予定箇所や完了箇所の現地調査を行いました。その結果、現状とこれからの課題を考えてみたいと思います。

## 復旧工事件数や金額、 発注状況は

農地災害、災害復旧工事の種類別件数、査定被害額、発注件数は左の表のとおりです。町営事業は6割が発注されました。

た。残る4割は9月頃までに工事の進捗状況を確認しながら発注されます。19年度中には町営工事はすべて完成予定です。県営工事は災害関連事業箇所を除いて5割が発注され19年度中に完成予定です。

### 町単独事業 (端数切り捨て)

| 農地災害復旧対策事業 | 件数 | 発注件数 | 補助金額(万円) |
|------------|----|------|----------|
| 完成事業       | 34 | 34   | 833      |
| 未完成事業      | 2  | 2    | 7        |

### 町営災害復旧工事 (端数切り捨て)

| 工事施設名    | 件数  | 発注件数 | 補助金額(万円) |
|----------|-----|------|----------|
| 農業施設災害   | 10  | 9    | 1億0868   |
| 林業施設災害   | 10  | 9    | 2304     |
| 公共土木施設災害 | 94  | 48   | 10億1675  |
| 合計       | 114 | 66   | 11億4847  |

### 県営災害復旧工事 (端数切り捨て)

| 工事施設名  | 件数 | 発注件数 | 査定被害金額(万円) |
|--------|----|------|------------|
| 災害復旧工事 | 55 | 28   | 18億4249    |
| 災害関連費  |    |      | 5億1129     |

上記の表は6月20日現在の数値

## 元町川の河川改修は どのように進むのか

元町川の災害関連事業は現在地元の方々が川づくり懇談会、有識者による環境検討委員会を設立し、より良い川づくりを提案し協議を進め地権者の協力により21年度までの3カ年で完了する予定です。希少動植物への対応や生態系に配慮した工法で行われます。

## これからの課題は 何ですか

これからの課題のひとつが自主防災組織設立後の災害時を見立てた訓練です。避難勧告後の班対応やひとり一人の声かけが大事なことが解りました。いざとなったら命を最優先させましょう。

もうひとつの課題は通信網の整備です。今年を計画年と位置づけ20年以降に整備を進めて参ります。

## 災害に強い町づくり

みんなで  
進めましょう



災害復旧前後の写真(星野横打地内)